

# 都民



都内版編集室 〒100-8055  
千代田区大手町1の7の1  
読売新聞東京本社内  
電話 03(3217)1465・1466  
FAX 03(3217)1468  
tomin@yomiuri.com  
江東支局 電話03(3631)6116  
武蔵野支局 電話0422(51)3131  
立川支局 電話042(523)4477  
ホームページ  
http://www.yomiuri.co.jp/local/

**Yomiuri** 購読は  
**0120-4343-81**  
【広告】読売エージェンシー  
03(5226)9925  
【折込チラシ】 0120-03-4343  
【読売旅行】 03(5550)0666

5月2日(月曜日)  
旧 3月26日<仏滅>  
通日 123  
月齢 24.7  
(正午)  
日出 4.48  
日入 18.28  
月出 1.41  
月入 13.12  
—東京標準—  
満潮 1.32  
13.06  
干潮 7.39  
19.37  
(若潮)

**あすの暦**  
無料資料請求できます  
探すなら  
・食生活が気になる  
・病気の検査中  
・食事介助が必要  
みんなの暮らし  
TEL 0120-65-9981

## 病院の実力「補聴器」

医療機関別2015年10～12月  
診療実績 (読売新聞調べ)

医療機関名	所在地	補聴器適合検査を受けた患者数(人)	うち15歳未満(人)	言語聴覚士による聴覚リハビリ(実施は○)	耳鳴りの音響療法を受けた患者数(人)
東京医大	新宿区	335	85		5
国立成育医療研究セ	世田谷区	191	181		0
多摩北部医療セ	東村山市	129	0		0
日野市立	日野市	101	1		90
神尾記念	千代田区	64	0		54
東京大	文京区	58	40		0
済生会中央	港区	56	0		36
国・東京医療セ	目黒区	51	2	○	8
なんば耳鼻咽喉科	目黒区	49	0		0
昭和大	品川区	48	0		10
国際医療福祉大三田	港区	41	2	○	0
天心堂医院	豊島区	35	0		0
仁済会木村耳鼻咽喉科	練馬区	34	0		0
都立駒込	文京区	32	0		0
神宮前耳鼻科ク	渋谷区	32	0		0
都立小児総合医療セ	府中市	31	31	○	0
東京女子医大東医療セ	荒川区	31	0		3
慶応大	新宿区	27	0	○	延べ98
地・東京新宿メディカルセ	新宿区	17	0		0
やべ耳鼻咽喉科表参道	港区	15	0		6
順天堂大	文京区	14	1	○	10
日本医大	文京区	13	1		0
いけがみ耳鼻咽喉科ク	大田区	11	0		1
三井記念	千代田区	11	0		0
青山耳鼻咽喉科	港区	10	0		—
東京医科歯科大	文京区	3	0	○	60
東海大八王子	八王子市	3	0		0
都立広尾	渋谷区	3	0		—
虎の門	港区	1	0		1
都立大塚	豊島区	1	0		0
慶友銀座ク	中央区	0	0		5
日本医大多摩永山	多摩市	0	0		2

「セ」はセンター。「ク」はクリニック。「国・」は独立行政法人国立病院機構。「地・」は地域医療機能推進機構。「—」は不明または無回答。

全国の調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。次回は6月5日「子どもの心臓病」の予定です。

## 難聴治療で耳鳴り改善も

### 病院の実力 補聴器

を受けた患者数と15歳未満の人数、言語聴覚士による聴覚リハビリの実施の有無、耳鳴りの音響療法を受けた患者数を掲載した。

補聴器適合検査は、補聴器をつけ、聞こえがどの程度改善できるかを詳しく調べる。補聴器に詳しい医師や、日常生活での程度聞こえるかを調べる検査体制が整うなどの基準を満たした医療機関が、国に届け出て行う。15歳未満の患者は先天性の難聴も多い。

言語聴覚士による聴覚リハビリは、補聴器をつけながら音の聞き取りの向上や脳の動きの活性化を目指す訓練。認知機能の維持や向上が期待されている。

難聴と耳鳴りの関連は大きい。難聴の改善で耳鳴り

が気にならなくなることも多い。治療の柱は、機器を使った音響療法だ。補聴器で音を聞き取りやすくなり、雑音などを発生させる機器「サウンドジェネレーター」を耳に装着したりして、耳鳴りから意識をそらしていく。耳鳴りの仕組みや悪化の要因について説明を受けることが、苦痛緩和につながることもある。

トキワ荘にちなんだ作品なども展示されている(西武池袋線椎名町駅で)

